

さくらだより



学校教育目標「すべての児童がいのちの尊さとそだちの喜びを実感できる教育」をめざします
住道中学校区で「自分の未来を考え、実現に向けて行動できる子ども」を育てます

令和8年2月19日発行
大東市立住道南小学校 学校通信
発行者：校長 田村 ひとみ
大阪府大東市末広町 16-1
TEL:072-871-0201

5年生 スキー、できたよ！



1月28, 29日(木,金)は5年生のスキー学習でした。今年は行き先を奥伊吹に変更しての実施でしたが、場所が大阪から近く、スキーを2日目の午前と午後で実施したことにより、1日目には琵琶湖博物館や東映太秦映画村にも行くことができました。スキー場は、前日の大雪で新雪がたっぷりでベストコンディションでした。交通渋滞もなく、子どもたちもルールを守って楽しく活動することができました。

スキーは初めてという子が多かったため、みんな失敗しながら少しずつできるようになる喜びを感じることができたようです。二日間の様子は、ホームページをご覧ください！

PTA 給食試食会大好評でした。

コロナでしばらく実施できませんでしたが、PTAからの希望もあり、今年度実施しました。保護者の方から、「給食がおいしい」というお声をたくさんいただき、うれしく感じました。ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。

学校への不審者侵入が多発

府下での小中高校への不審者侵入事件は、昨年中は年間で10件でしたが、今年に入ってから5件も発生しているとのこと。中でも1/27に発生した吹田市内の幼稚園での事案は、犯人が大麻使用者であったということも衝撃的でした。

見守り隊やPTA旗当番の方々には日常的に安全確保へご協力いただき、ありがとうございます。本校でも、登校時間帯終了後すぐに通用門を閉め、その後の来訪者へ確認などをインターホン等で丁寧に実施しています。子どもたちには、

- ・登校班で登校をする
- ・不審者に気を付ける
- ・寄り道をしない



などの指導を、年間を通して

実施しておりますが、ご家庭でも、外出時や登下校時に気を付けるようご指導ください。

薬物へのハードルを下げる 「ポケットシーシャ」にご注意を

最近、水タバコによく似た製品「ポケットシーシャ」が出回っています。新しい製品なので、有害性や違法性が不明確であることから、一部の青少年の間で広がりが見られるそうです。しかし、有害(違法)な物質が含まれている製品と区別が難しいという点や、タバコや薬物に移行しやすいという点などがあり、警察も厳重注意を行っているということです。



こういうものは、一度習慣になってしまうと、有害性があるとわかって、やめるのが難しくなってしまいます。児童が安易に使用することの無いようにご注意ください。(次ページ参照)

《お知らせ》

- ・2月から支援員として長谷川清子さんに勤務していただいています。
- ・2月から大学のインターン実習生として柏木美音さんに学習支援等をしていただいています。



よろしくお願いいたします。

小・中学生にも広がるポケットシーシャの危険性

1 ポケットシーシャとは

- ✓ タバコの葉ではなく、リキッドを使用してフレーバー付きの水蒸気を吸引。
- ✓ ニコチンやタールを含まない。
- ✓ 使用に関する年齢制限はなく、未成年が使用しても違法ではない。
- ✓ VAPE（ベイプ）と呼ばれるものも類似品である。

ポケットシーシャの一例



2 法律違反ではなくとも危険性はある

- ✓ たばこ製品の喫煙や生活習慣の悪化につながる
 - ・ 遊び感覚でポケットシーシャを使用することで、たばこ製品への興味が沸く。
 - ・ たばこ製品や喫煙行為をすすめてくる人間との関係ができやすくなり、生活環境や生活習慣そのものに大きな影響が出てしまう。
- ✓ 健康面での安全性が保証されていない
 - ・ ニコチン・タール以外の成分は使用されており、それらを加熱して肺に深く入れたときの健康被害については保証されていない。
 - ・ 海外で生産された安価なものには、ニコチンが含まれているものも存在するとの報告がある。

3 販売店や警察の見解・対応

- ✓ 販売店は上述のような危険性から、未成年者への販売を自粛している。
- ✓ 原則は補導対象ではないが、警察は吸引する行為等から厳重注意を行っている。